

山口県立大学の授業を地域のみなさまにも。

「後期公開授業」開講

ポイント

- 👉 学生と同じ大学の授業を受けることができる
- 👉 15回の授業をとおして体系的に学べる
- 👉 「国際経済論」「心理学b」「中国文学史」3科目を公開

山口県立大学では地域貢献活動の一環として、大学生が受けている授業科目の一部を地域のみなさまにも公開しています。

「山口県立大学 後期公開授業」について

【開講期間】10月～翌1月

【場所】北キャンパス（教室は授業により異なる。チラシ参照）

【申込期間】

8月28日(水)9時～9月19日(木)17時 必着

【申込方法】

本学ウェブサイトから申し込むか

FAX または郵送にて申込書を送付（チラシ参照）

【内容】

- ・「国際経済論」国際文化学部 准教授 進藤 優子
- ・「心理学b」看護栄養学部 教授 甲原 定房
- ・「中国文学史」国際文化学部 教授 川口 喜治
- ・受講料 1科目 5,000円



【後期公開授業に関するお問い合わせ】

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

山口県立大学 地域共生センター 共生教育部門 担当：沖田（おきた）

TEL：083-928-3495 FAX：083-928-3021 Email：manabi@yamaguchi-pu.ac.jp

【本件ニュースリリースに関するお問い合わせ】

経営企画部企画グループ 担当：新造（しんぞう）

TEL：083-928-3417 FAX：083-928-3464 Email：rshinzo@office.yamaguchi-pu.ac.jp



公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

山口県立大学 令和元年度 後期

公開授業

開講期間
10～翌1月

山口県立大学では、大学生が受けている授業科目の一部を、地域のみなさまにも公開しています。学生と一緒に受講してみませんか。

国際経済論

「国際貿易論」に焦点を絞り、実態を捉え、理論的に説明します。

心理学b

心理学が人間行動について解明してきた理論や知見について講義します。

中国文学史

先秦から唐代の中国文学における代表的作品の政治性に焦点を当て、解説します。

受講申込みの流れ

①申込み

【ウェブから申込みの場合】

本学ウェブサイトの申込みフォームをご利用ください。

【FAXまたは郵送にて申込みの場合】

申込書に必要事項を記入のうえ、下記までお送りください。

申込期間 **8/28(水)9:00～9/19(木)17:00必着**

※応募多数の場合、期間内でも募集を締切ることがあります。

受講料 1科目 5,000円

②受講決定通知

受講決定者にはメールまたは郵送にて、教室や出席の確認など受講のご案内をいたします。

③受講

第1回目の授業には必ず出席し、受付にて受講料をお支払いください。

お問合せ・お申込み先

山口県立大学 地域共生センター

〒753-8502 山口市桜島 3丁目 2-1

TEL：083-928-3495

FAX：083-928-3021

URL：<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>

WEBからお申込み
できます。



アクセス



----- FAXまたは郵送でお申込みの方は以下の受講申込書をご利用ください。(点線での切り取り不要) -----

参加希望の科目	<input type="checkbox"/> 国際経済論	<input type="checkbox"/> 心理学b	<input type="checkbox"/> 中国文学史
(ふりがな) お名前	ご住所		〒
TEL (日中連絡の取れるもの)	FAX		
E-mail			

※受講申込書に記載された個人情報については、本講座に関する連絡等の目的以外には使用しません。

国際経済論



10月1日～1月28日 毎週火曜日 10:25～11:55【全15回】

山口県立大学 北キャンパス 2号館 B207教室

担当教員：国際文化学部 准教授 進藤 優子

事前に指定の教科書をご準備ください。

『国際経済学をつかむ 第2版』石川城太・菊池徹・椋寛 著（有斐閣・2013年・2,200円＋税）

■授業概要

世界の実態を、国際貿易の視点から考える

国際経済学の領域は、モノ・サービスやカネの国際的な流れを扱ったり、経済成長や南北問題を扱ったりと広範囲にわたります。この授業では、モノ・サービスの国際的な流れを扱う「国際貿易論」に焦点を絞り、実態を捉え、理論的に説明し、課題解決のための政策を検討します。国際開発の実務経験を持つ教員が、自らの経験も踏まえ講義を行います。経済学の基本的な理論を習得し、日本や他の国々における国際経済に関する様々な現象を理解する力を養いましょう。

回	テーマ	内容
1	国際経済学とは	国際経済学とは、国際貿易は特別な経済活動か
2	第1章 比較優位 (1)	比較優位と分業の利益
3	第1章 比較優位 (2)	比較優位と国際貿易
4	第2章 部分均衡分析 (1)	貿易利益
5	第2章 部分均衡分析 (2)	比較優位の決定要因
6	第3章 産業内貿易と規模の経済	産業間貿易と産業内貿易、規模の経済、製品差別化とフラグメンテーション
7	第4章 貿易政策 基礎 (1)	関税・輸入割当の効果
8	第4章 貿易政策 基礎 (2)	保護貿易を擁護する主張
9	第5章 貿易政策 応用 I	戦略的貿易政策
10	第6章 貿易政策 応用 II	アンチダンピングとセーフガード、アンチダンピングとセーフガードの経済学
11	第8章 国際貿易のルールと貿易交渉——GATTとWTO	GATTとWTOの歴史と現状、GATTとWTOの制度
12	第9章 サービス貿易とIT	サービス貿易の定義と現状、ITと貿易
13	第10章 地域貿易協定——FTAとCU	地域貿易協定の現状と制度、地域貿易協定の経済学
14	第11章 国際要素移動	多国籍企業と直接投資、労働の国際移動と外国人の受け入れ問題
15	まとめと復習	今まで学習したことの総括

※会場、日程等変更になる場合があります。

心理学 b



10月3日～1月30日 毎週木曜日 10:25～11:55 【全15回】
山口県立大学 北キャンパス 2号館 B303教室

担当教員：看護栄養学部 教授 甲原 定房

■授業概要

日常的な行動の意味やプロセスを、知る。考察する。応用する。

心理学が人間の心や行動について解明してきた理論や知見から重要と考えられるテーマを採り上げ、適宜、文献や資料を紹介しながら講義します。心理学についての基本的な知識を身につけ、対人関係などの身近な行動を分析し考察する力を養うことを目指します。自分の日常的な経験、行動に含まれる隠れた意味やプロセスを理解すると同時に人間行動の法則性について考え、この応用を学ぶことができます。

回	テーマ	内容
1	心理学のイメージ	一般の人々が心理学に持つイメージと実際、研究されている心理学とのイメージ的なギャップはかなり大きい。心理学が理解しようとしている対象とは何かを概説する。
2	心理学的環境と行動	日々、生活している環境も隣にいる他者とはまったく違った環境である。物理的環境と心理学的環境の違いを説明し、その中での個人の行動を概観する。
3	社会的比較	他者を羨んだり、蔑むところはどこから来るのか？ なぜ他者と自分を比べるのか？ なぜ、似た人が集まるのか
4	認知的なバランス	私たちは世界を調和の取れたものと見なす傾向があるのではないかな？好きな人が好きなものは好きになるのか？ 窓口業務には美形が多い？ 説得上手な人の戦略
5	友人形成と対人魅力 1	誰と誰が仲良くなるのか？ 物理的要因と心理・社会的要因(1) 遠距離は続かない？ 単純接触効果
6	友人形成と対人魅力 2	物理的要因と心理・社会的要因(2):似ていることが決め手？ 関係の深化:関係深化のフィルターモデル 自己開示と魅力 危ない橋を渡ると恋愛につながる？
7	友人形成と対人魅力 3	スタンバーグの3要素説:愛情には8種類ある 関係の崩壊 カップルに見られる一定の傾向:背の高い女性と背の低い男性は不利？
8	援助行動 1	都会の人間は冷たいか？ 困っている人に対してある時は知らんぷりするのにな、ある時は命がけで助けるのはなぜか？
9	援助行動 2	責任の分散仮説 傍観者の効果とは？ 自分が窮地に陥った時の対処とは？
10	攻撃行動 1	攻撃行動とは何か なぜ人は他者を攻撃するのか 攻撃の本能説、情動発散説、社会的機能説
11	攻撃行動 2	どんなときに攻撃しやすいのか？ 攻撃的な人とはどんな人なのか？ テレビゲームは青少年を非行化させる？
12	説得とコミュニケーション	説得とは。効果的な説得に関わる要因とは何か？ なぜ、イエスと言ってしまうのか？ Noと言うためには？
13	ワークショップ 1	ワークショップ形式で授業を行う。題材については当日公開する。
14	集団の心理学	個人でいるとき、集団でいる時、行動は変化する。 緊張すると上手になる人、ダメになる人がいるのか？ 他者からの影響とは。
15	ワークショップ 2	ワークショップ形式で授業を行う。題材は当日公開する。

※会場、日程等変更になる場合があります。

中国文学史

10月4日～1月31日 毎週金曜日 12:55～14:25 【全15回】

山口県立大学 北キャンパス 2号館 B206教室

担当教員：国際文化学部 教授 川口 喜治



■授業概要

先秦から唐代—中国文学の政治性に焦点を当て、その具体像に迫る

中国の言語文化理解の一端として、中国文学の流れを理解し、基礎的な知識の習得を目標とします。時代に沿って、中国文学における代表的な作品について解説を行い、作品を精読します。本年度は、中国文学の政治性に焦点を当て、先秦から唐代までの民衆の歌声、民衆の辛苦を描いた作品の精読を通じて、その具体像に迫ってゆきます。

中国文学の歴史についての理解やその基礎的な知識の習得をし、それを通じて国際的な教養と行動力を身に付けましょう。

回	テーマ	内容
1	はじめに／杜甫「兵車行」	本講義の進め方、本講義を受けるに当たっての留意点などを説明する。唐代の詩人・杜甫の社会批判詩「兵車行」の制作背景を概説する。
2	杜甫「兵車行」精読	杜甫の「兵車行」を精読する。
3	中国文学の政治性	中国文学が政治性を強く持つ背景について、中国の伝統的知識人の生態に焦点を当てて概説する。
4	詩経 1	中国文学の始まりである『詩経』の概説を通じて、中国文学が政治性を強く持った背景について説明する。
5	詩経 2	『詩経』の作品を、儒家の政治的解釈という視座から精読する。
6	漢代楽府 1	「楽府」というジャンルについて概説する。漢代楽府の作品を紹介する。「戦城南」「東門行」など戦争や社会の底辺で苦しむ民衆の姿を描いた作品を中心に精読する。
7	漢代楽府 2	前回到引き続き、漢代楽府の作品を紹介する。「婦病行」「孤児行」など社会の底辺で苦しむ民衆の姿を描いた作品を中心に精読する。
8	魏の楽府 1	魏の文学について概説し、魏の知識人が民主の惨状を描写した作品を鑑賞する。
9	魏の楽府 2	前回到引き続き、魏の知識人が民主の惨状を描写した作品を鑑賞する。
10	唐代の楽府・李白	唐代の詩歌、楽府について、『詩経』・漢魏の詩歌への復古という観点から概説し、李白の「戦城南」を精読する。
11	唐代の楽府・再び杜甫へ	唐代の楽府作品で最も民衆の辛苦・惨状を鋭く描き出したと評価されている杜甫の「三吏・三別」という作品を精読する。
12	唐代の楽府・再び杜甫へ	前回到引き続き、唐代の楽府作品で最も民衆の辛苦・惨状を鋭く描き出したと評価されている杜甫の「三吏・三別」という作品を精読する。
13	唐代の楽府・杜甫を継ぐ者・白居易	唐代の新楽府運動について概説し、その旗手である白居易の新楽府「秦豊折臂翁」を精読する。
14	唐代の楽府・杜甫を継ぐ者・白居易	前回到引き続き、白居易の「秦豊折臂翁」という作品を精読する。
15	唐代の楽府・杜甫を次ぐ者・白居易／まとめ	前回到引き続き、白居易の「売炭翁」という作品を精読する。講義のまとめを行う。

※会場、日程等変更になる場合があります。